

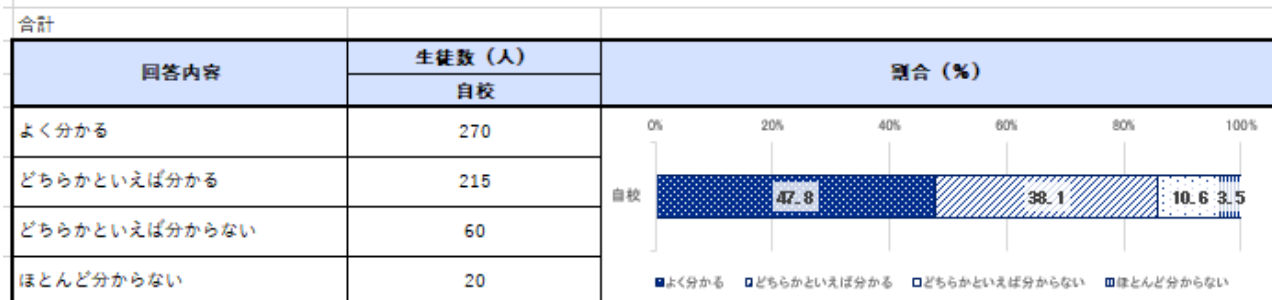
東京都 児童・生徒の学力向上を図るための調査

練馬区立石神井中学校

今年度行われた東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の本校の集計結果をお知らせします。東京都の調査は、学力の調査ではなく学習状況や学習における意識調査となっています。今回お知らせする数字は、本校で調査に参加した全生徒の集計結果です。調査内容（質問項目）は全学年共通で以下の項目が全てとなります。全国学力学習状況調査の結果と合わせて、今後の授業改善やより充実した学校生活のために活用してまいります。

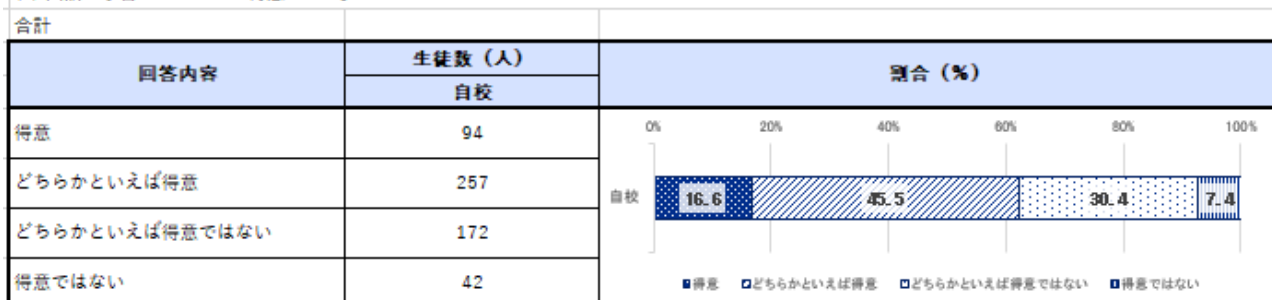
1 各教科の授業の内容に対する理解の程度		
(1) 国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。		
合計		
回答内容	生徒数（人）	割合（％）
	本校	
よく分かる	288	
どちらかといえば分かる	246	
どちらかといえば分からない	25	
ほとんど分からない	6	
(2) 社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。		
合計		
回答内容	生徒数（人）	割合（％）
	本校	
よく分かる	254	
どちらかといえば分かる	250	
どちらかといえば分からない	55	
ほとんど分からない	6	
(3) 数学の授業の内容はどのくらい分かりますか。		
合計		
回答内容	生徒数（人）	割合（％）
	本校	
よく分かる	242	
どちらかといえば分かる	242	
どちらかといえば分からない	63	
ほとんど分からない	18	
(4) 理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。		
合計		
回答内容	生徒数（人）	割合（％）
	本校	
よく分かる	217	
どちらかといえば分かる	273	
どちらかといえば分からない	61	
ほとんど分からない	14	

(5) 英語の授業の内容はどのくらい分かりますか。

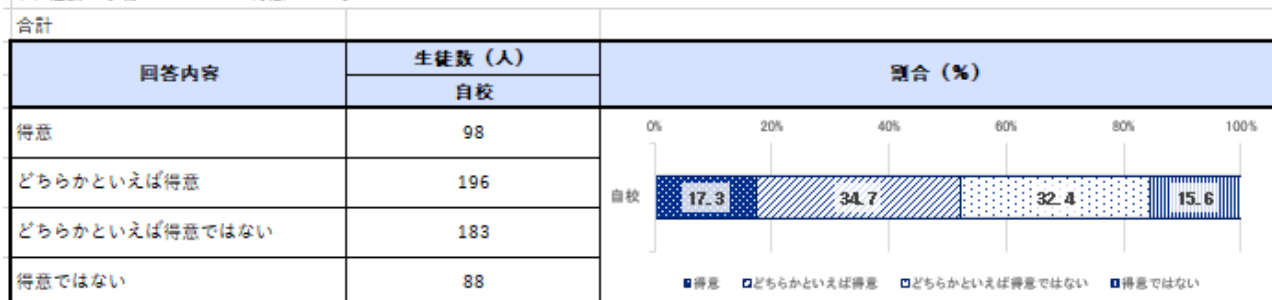


2 各教科の学習を得意と感じる意識の程度

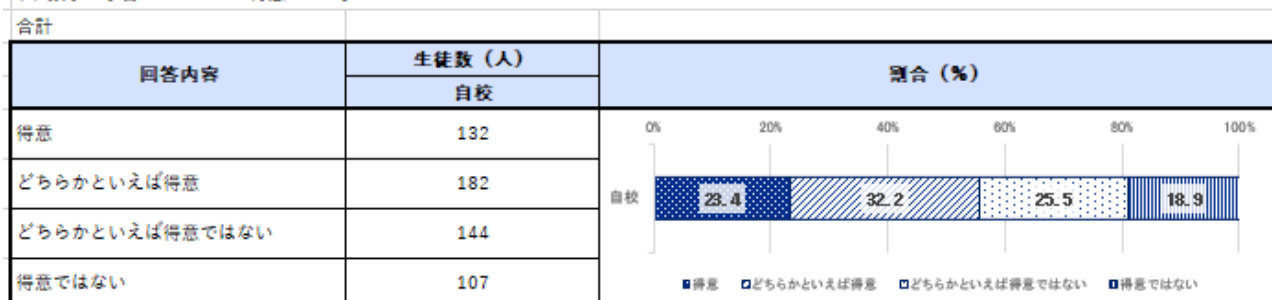
(1) 国語の学習はどのくらい得意ですか。



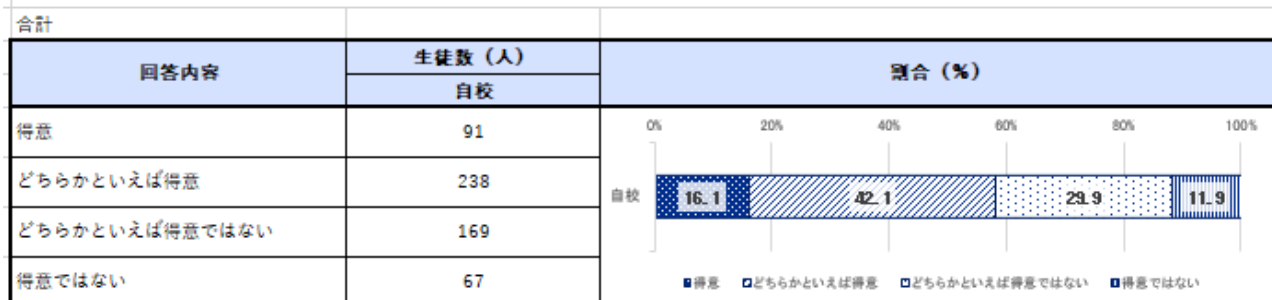
(2) 社会の学習はどのくらい得意ですか。



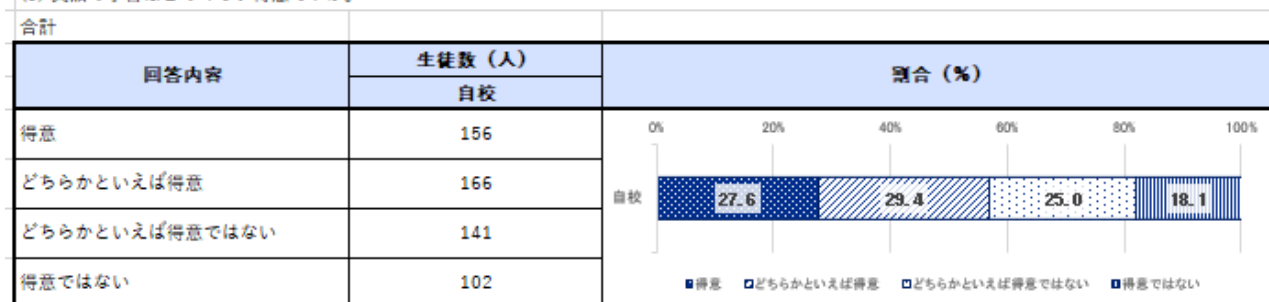
(3) 数学の学習はどのくらい得意ですか。



(4) 理科の学習はどのくらい得意ですか。



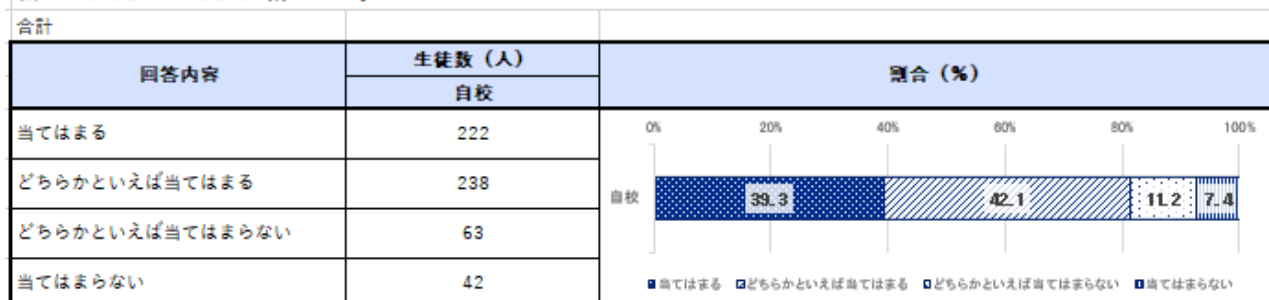
(5) 英語の学習はどのくらい得意ですか。



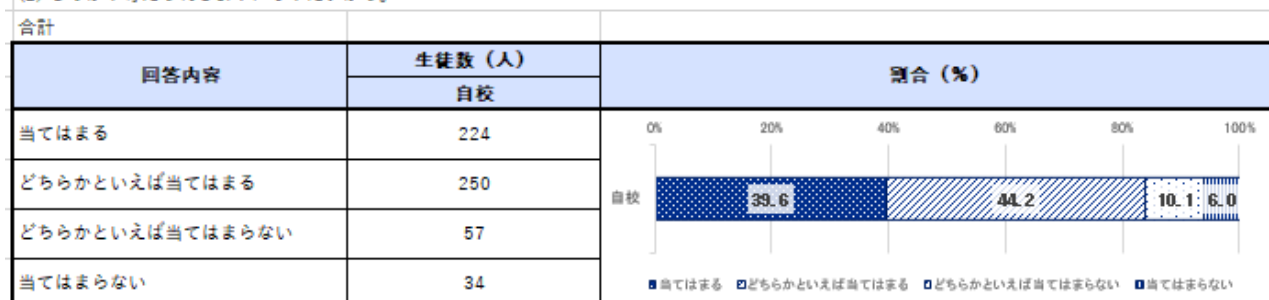
1 「各教科の授業の内容に対する理解の程度」、2 「各教科の学習を得意と感じる意識の程度」から、二つの質問への肯定的な回答を比べると、授業内容の理解の程度は高いが、得意と言えないところもあるということが窺えます。これは、回答に際して生徒の謙虚さの現れかもしれませんが、今後授業を進める上で、理解したことを確実に自分のものになっているかどうか、また、教科の特性や面白さに気付かせ、生徒の主体的な取り組みに結び付けていくなど授業改善に取り組んでまいります。

3 学習の動機

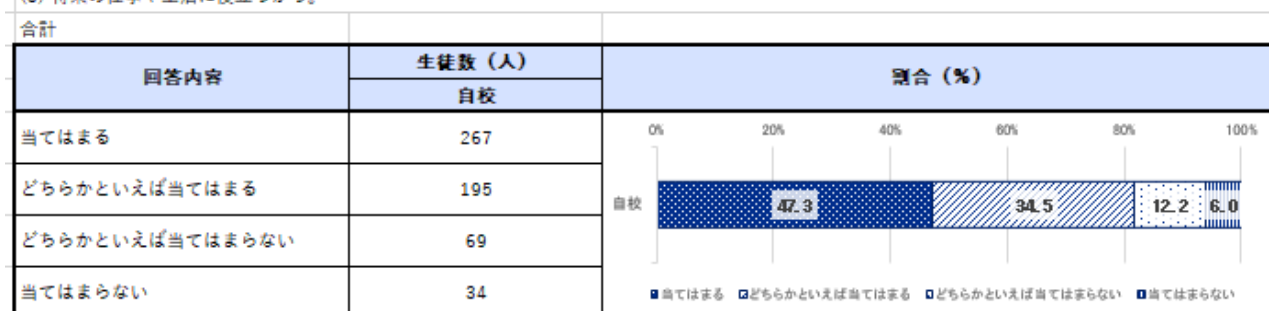
(1) 分かることやできることが楽しいから。



(2) しっかり考えられるようになりたいから。

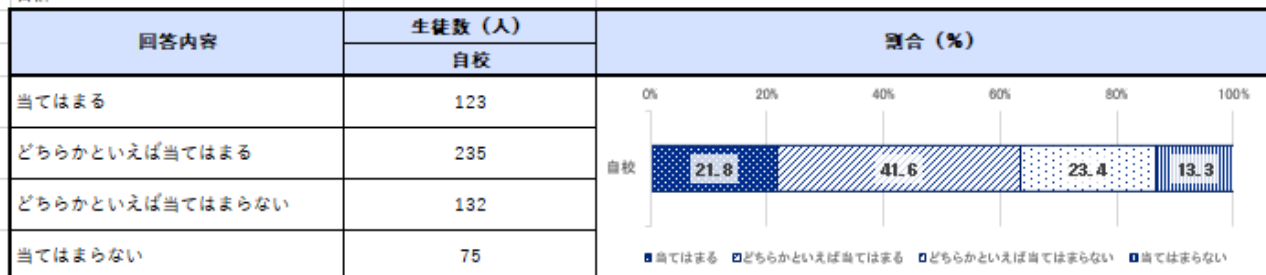


(3) 将来の仕事や生活に役立つから。



(4) 友達や先生と学習するのが楽しいから。

合計



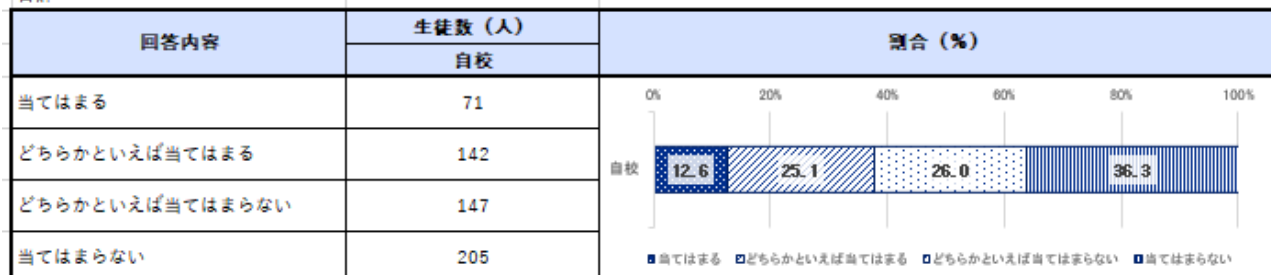
(5) 学校の学習で人に負けたくないから。

合計



(6) 先生や家の人にほめられたり、ごほうびをもらえたりするから。

合計

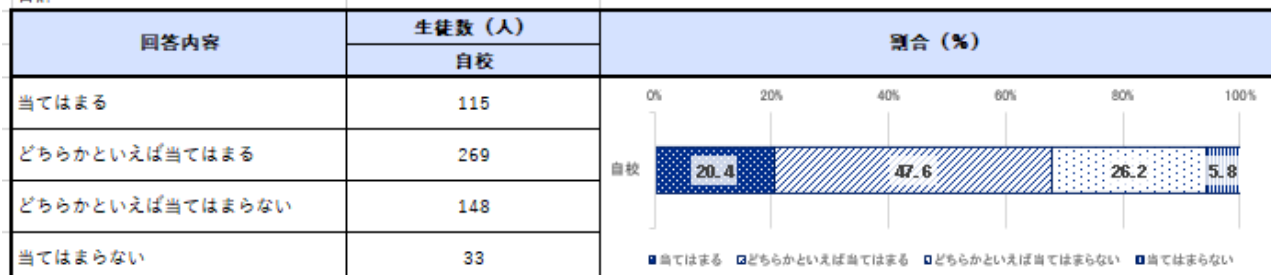


3 「学習の動機」では、生徒が自分の学習面での成果を確認できるようにしていくこと、将来に通用する力を身に付けるなど動機づけが大切であることが窺えます。また、友達や先生と学習するのが楽しいなど、学習環境を重要視していることも窺えます。

4 学習の進め方 (教科共通)

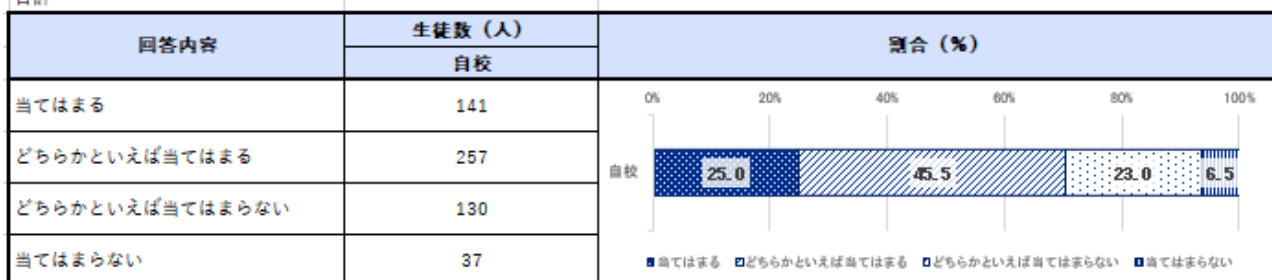
(1) 確実にできるようにするまで、くり返し練習している。

合計



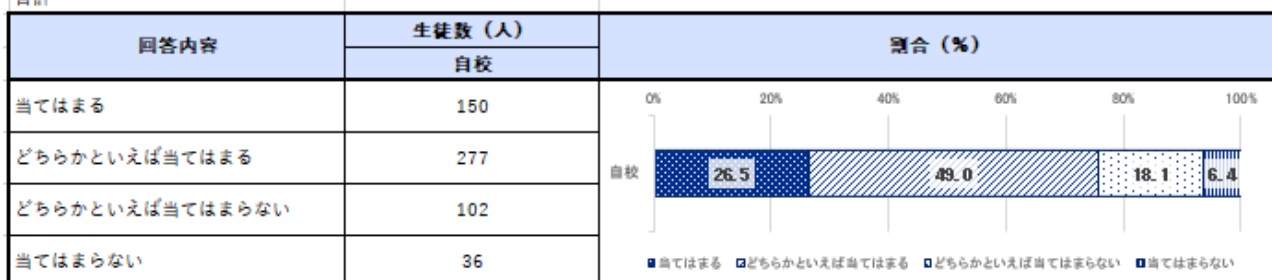
(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。

合計



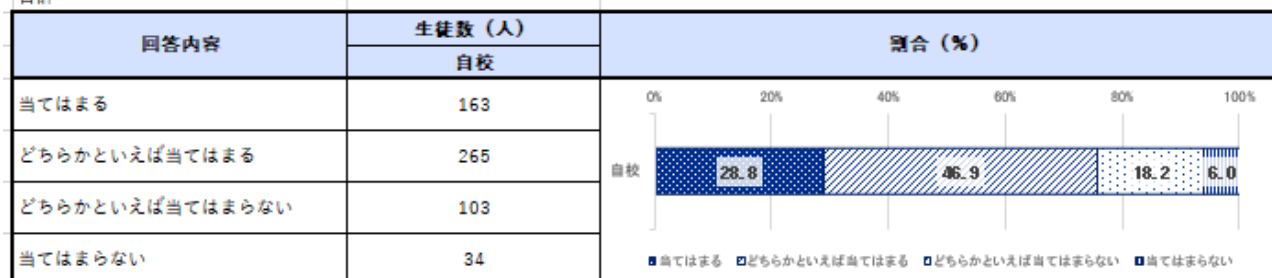
(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。

合計



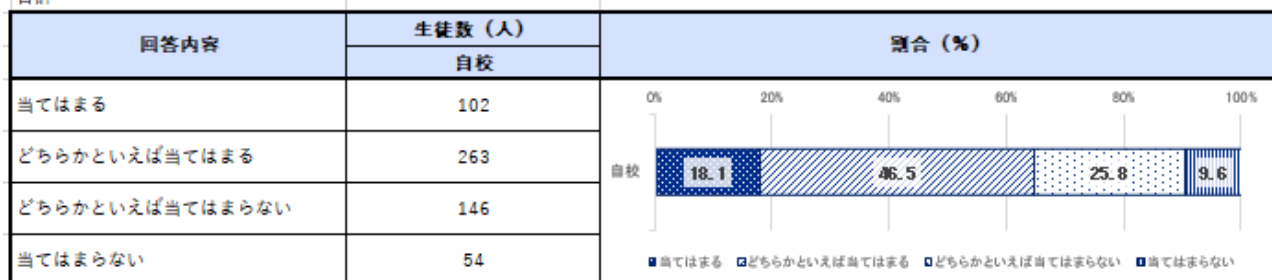
(4) 集中して学習に取り組んでいる。

合計



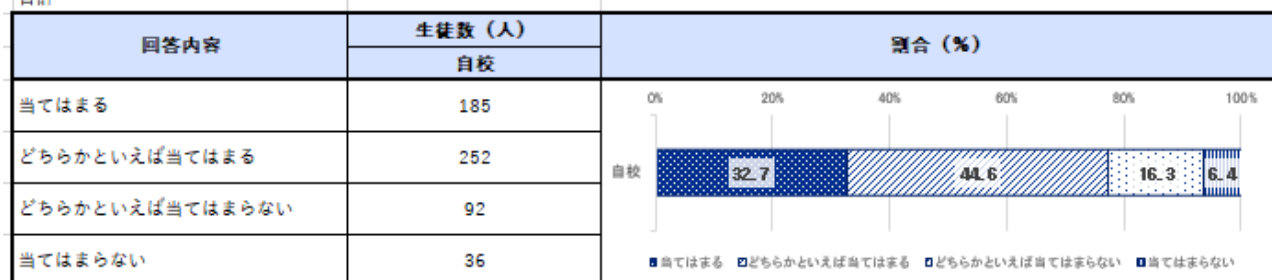
(5) どうやったらうまくいかを考えてから学習を始めるようにしている。

合計

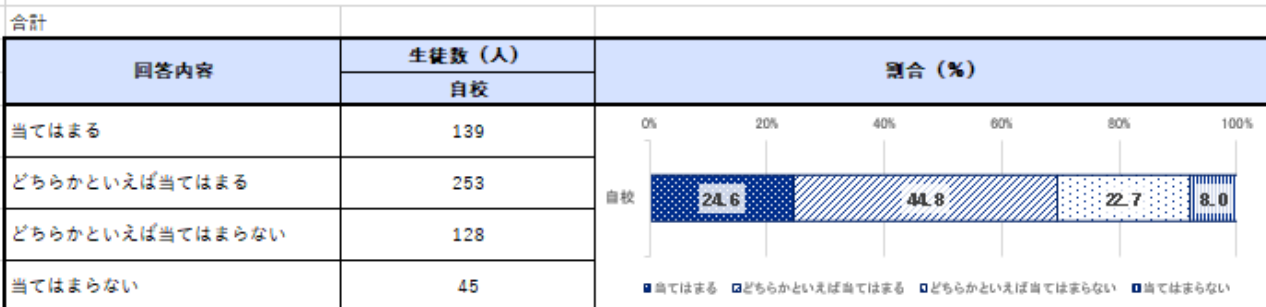


(6) 学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている。

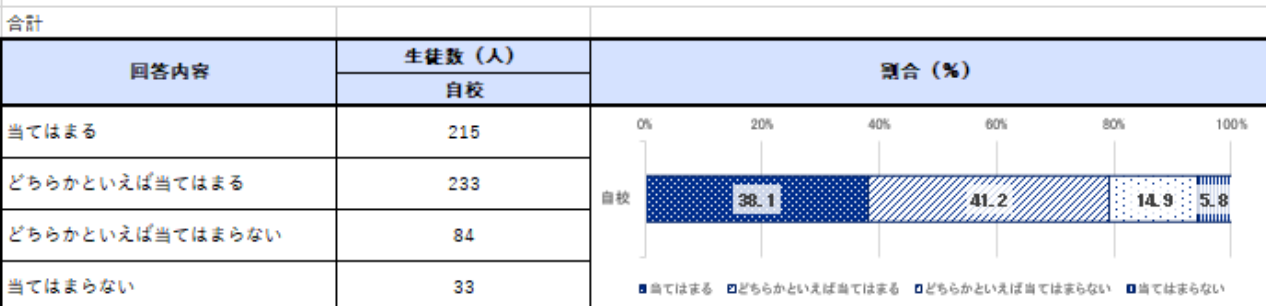
合計



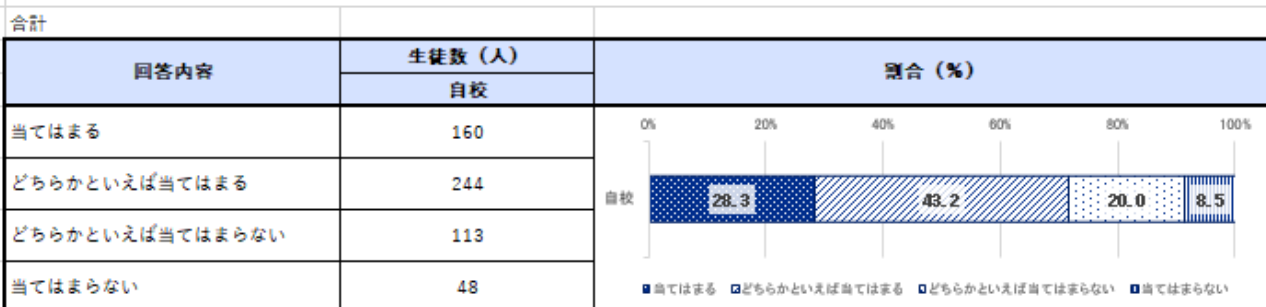
(7) 学習をしてもできるようならなときは、学習の方法を工夫している。



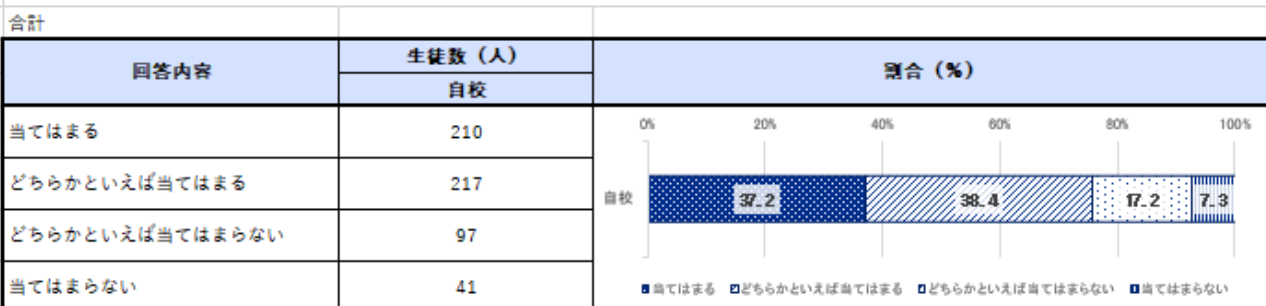
(8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたのかを考えている。



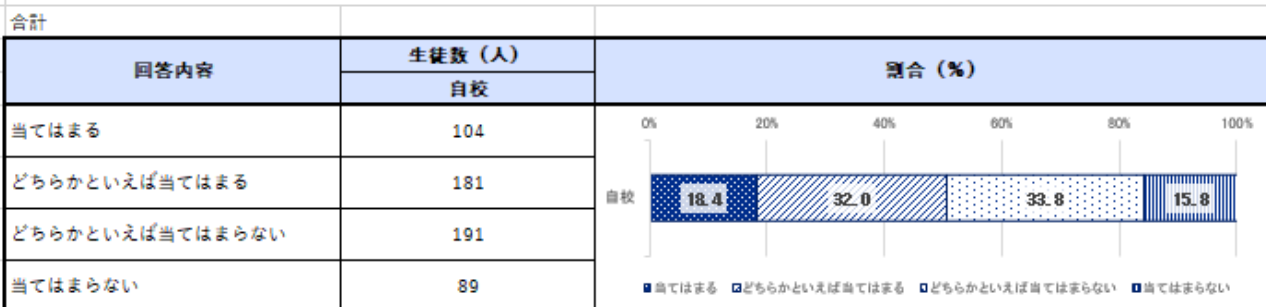
(9) 他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている。



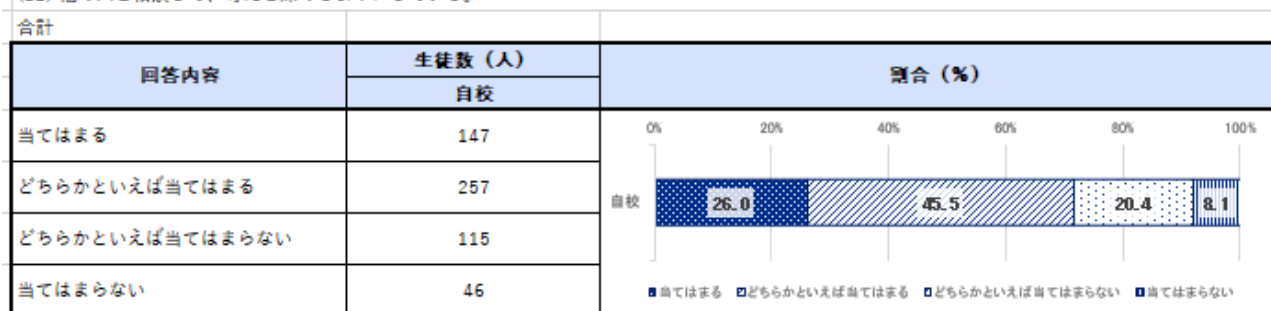
(10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している。



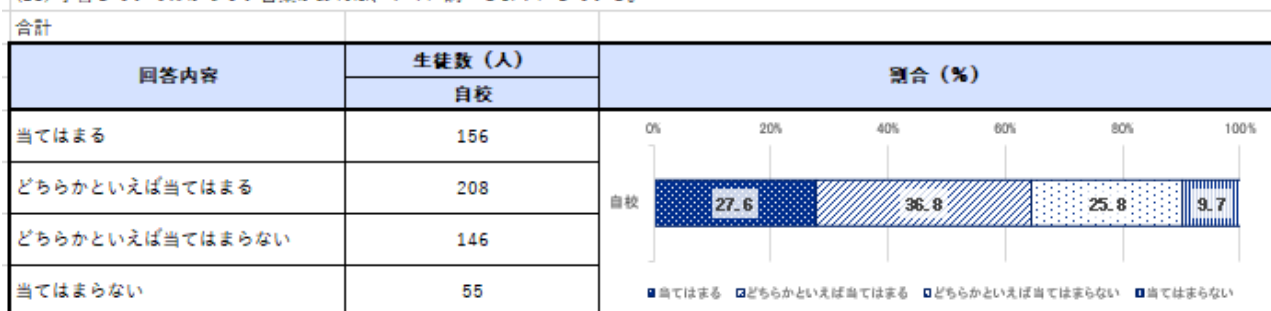
(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。



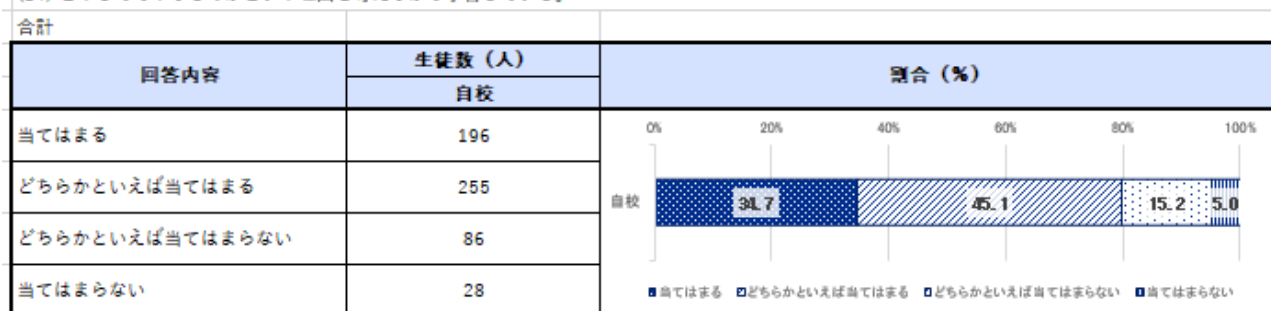
(12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている。



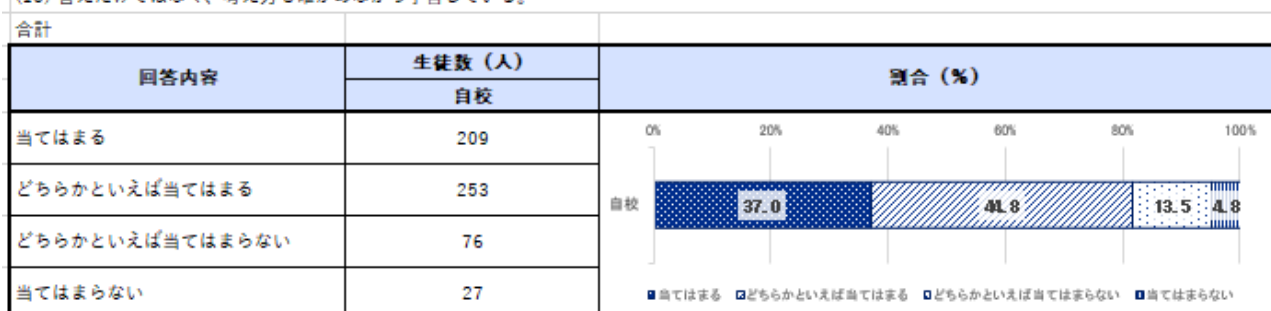
(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。



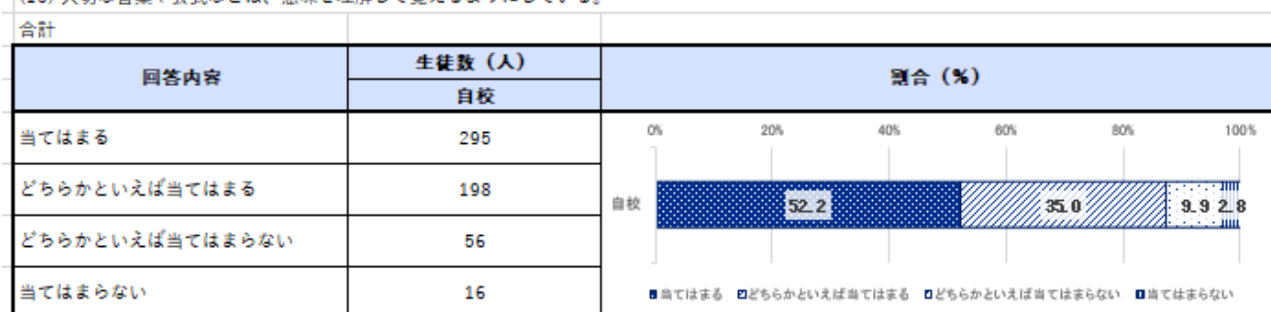
(14) どうしてそうなるのかという理由を考えながら学習している。



(15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。

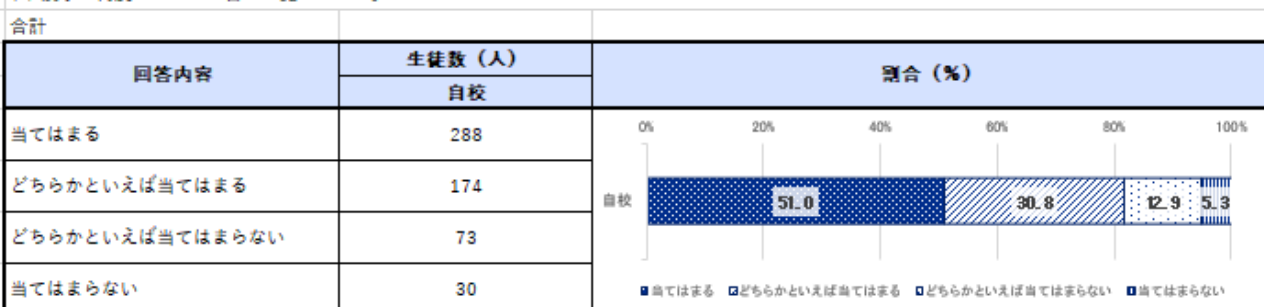


(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。

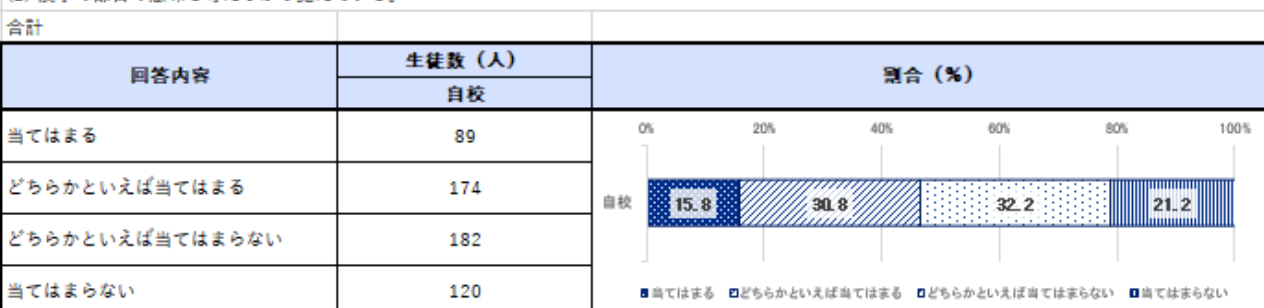


5 学習の進め方（国語〈漢字〉）

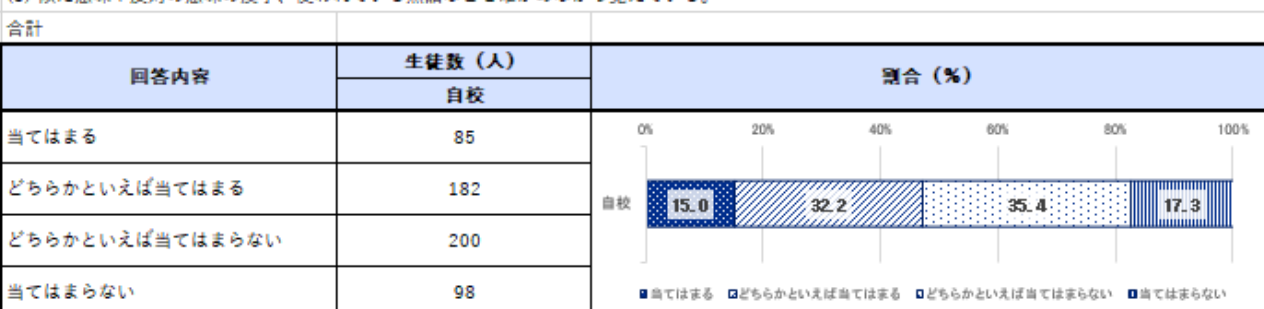
(1) 漢字を何度もくり返し書いて覚えている。



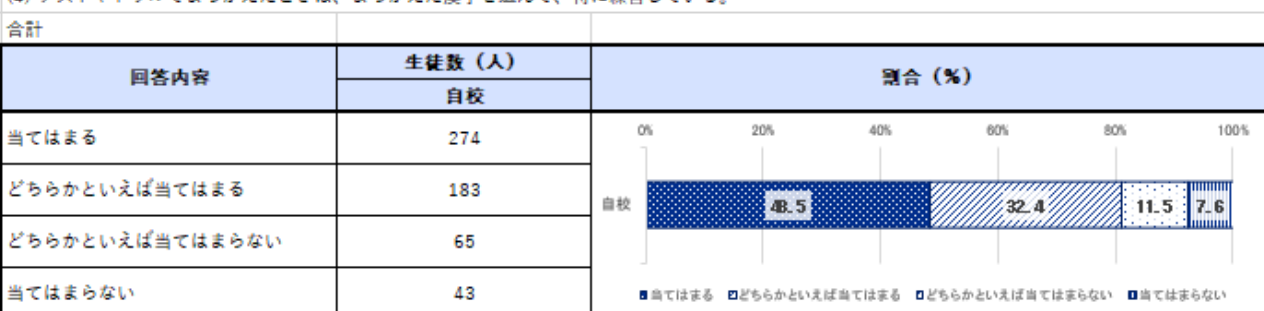
(2) 漢字の部首の意味も考えながら覚えている。



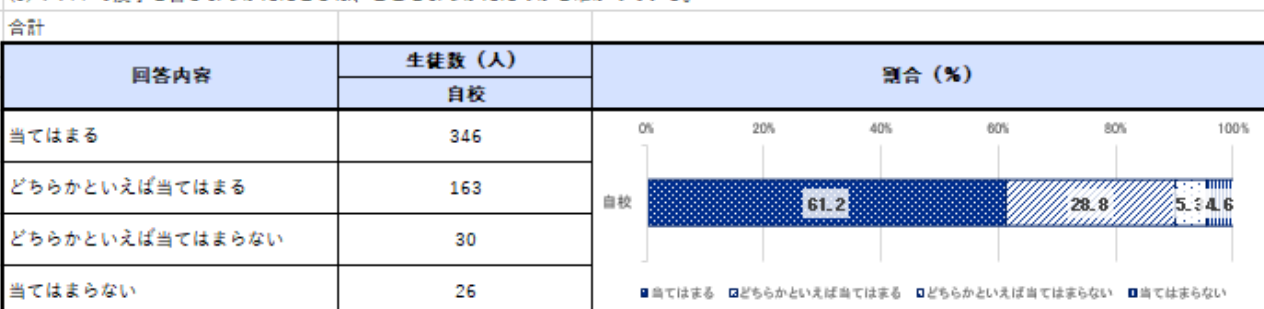
(3) 似た意味や反対の意味の漢字、使われている熟語などを確かめながら覚えている。



(4) テストやドリルでまちがえたときは、まちがえた漢字を選んで、特に練習している。



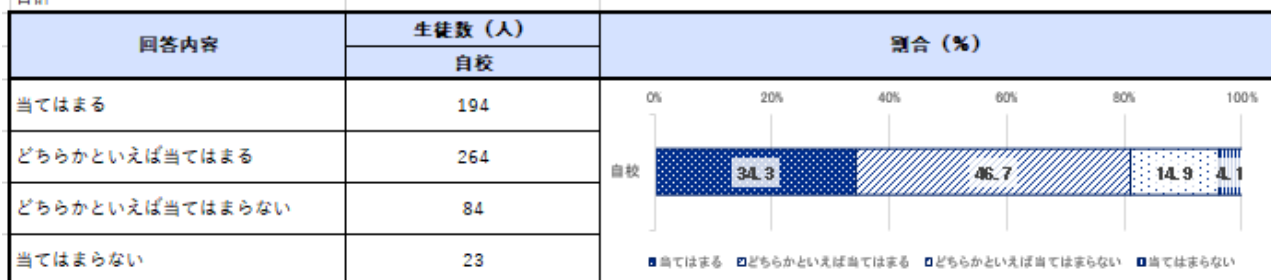
(5) テストで漢字を書きまちがえたときは、どこをまちがえたのかを確かめている。



6 学習の進め方（国語〈話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと〉）

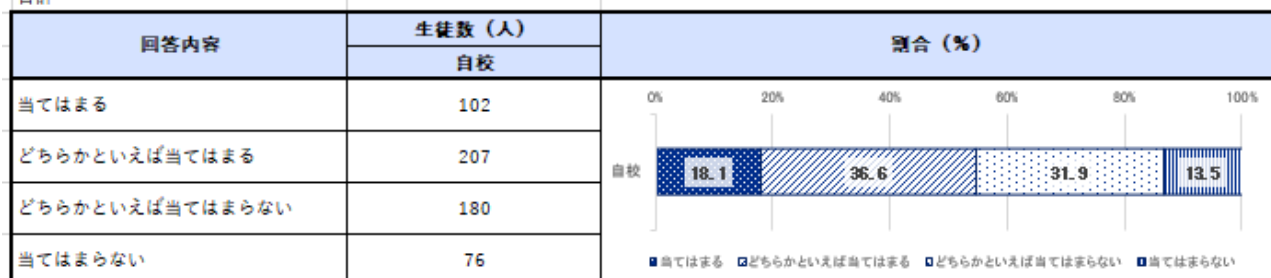
(1) 発表や話し合いのときは、話す内容や順序を考えてから話している。

合計



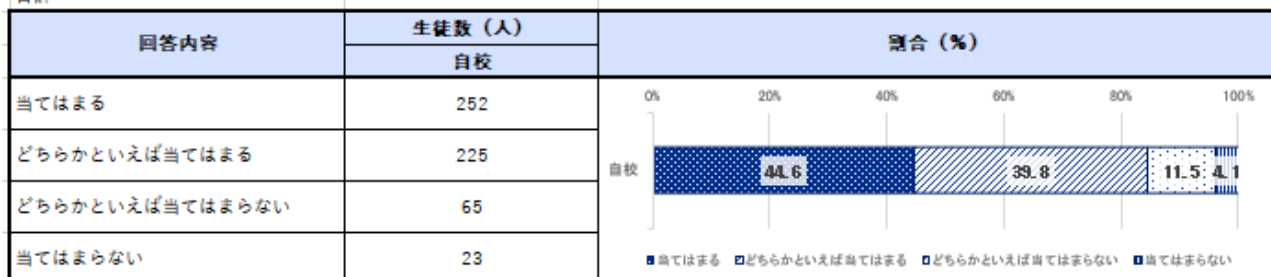
(2) 他の人の話を聞くときは、メモを取って理解するようにしている。

合計



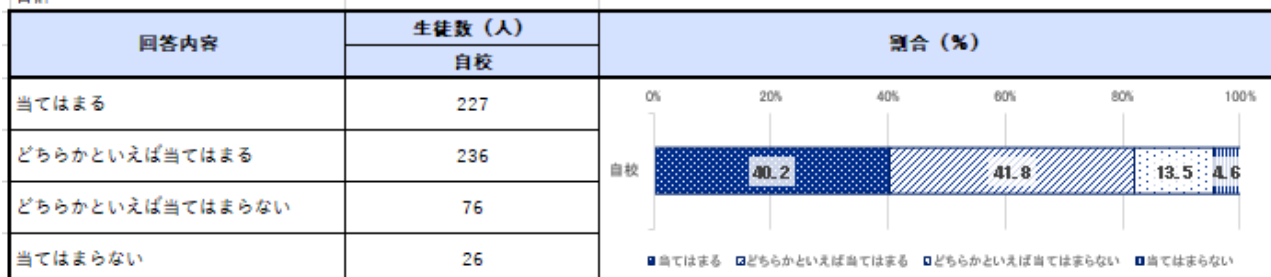
(3) 自分が書いた文章を読み返し、分かりやすい表現になるように書き直している。

合計



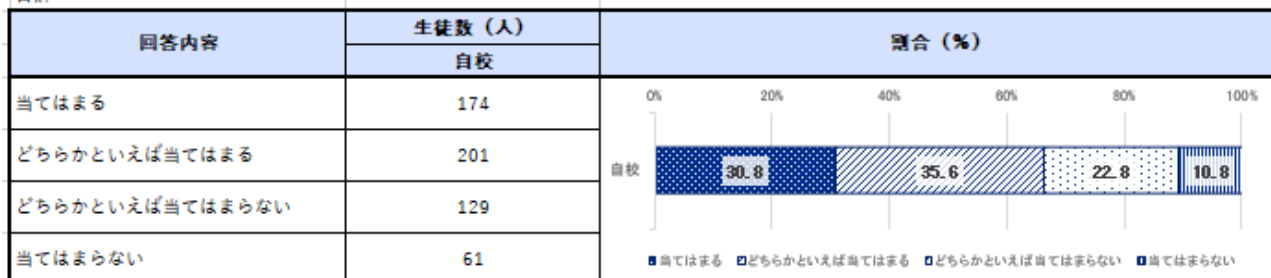
(4) 他の人が書いた文章のよい点を取り入れて書くようにしている。

合計



(5) 文章を理解できるように、大切だと思った部分や疑問に思った部分に線を引きながら読んでいる。

合計



(6) 文章を読んで理解したことや考えたことなどを他の人に説明している。

合計

回答内容	生徒数 (人)	割合 (%)
	自校	
当てはまる	96	
どちらかといえば当てはまる	216	
どちらかといえば当てはまらない	171	
当てはまらない	82	

7 学習の進め方 (数学〈計算問題〉)

(1) 答えだけでなく、途中の計算も書いている。

合計

回答内容	生徒数 (人)	割合 (%)
	自校	
当てはまる	309	
どちらかといえば当てはまる	167	
どちらかといえば当てはまらない	73	
当てはまらない	16	

(2) 簡単に計算することができないかを考えてから計算している。

合計

回答内容	生徒数 (人)	割合 (%)
	自校	
当てはまる	265	
どちらかといえば当てはまる	198	
どちらかといえば当てはまらない	79	
当てはまらない	23	

(3) まちがえた計算問題は、どこでまちがえたのかを考えている。

合計

回答内容	生徒数 (人)	割合 (%)
	自校	
当てはまる	332	
どちらかといえば当てはまる	183	
どちらかといえば当てはまらない	37	
当てはまらない	13	

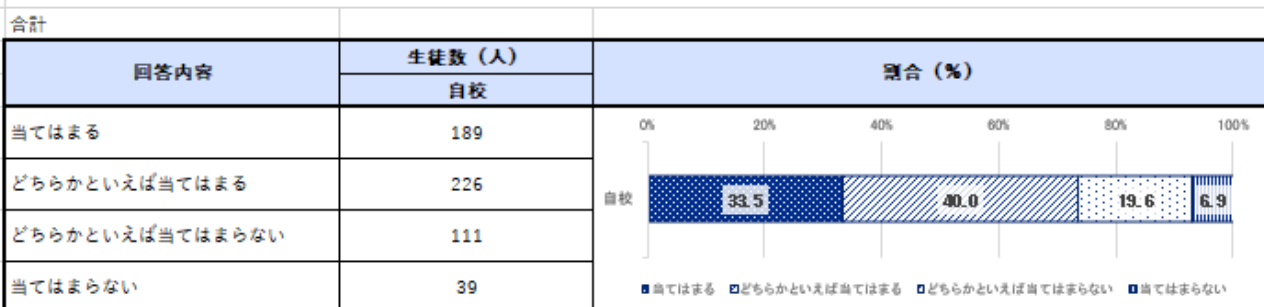
(4) テストやドリルでまちがえたときは、似た問題を選んで、特に練習している。

合計

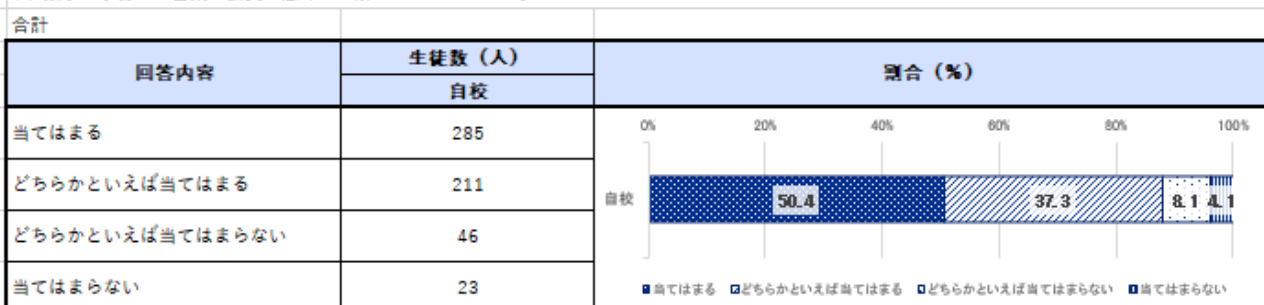
回答内容	生徒数 (人)	割合 (%)
	自校	
当てはまる	157	
どちらかといえば当てはまる	206	
どちらかといえば当てはまらない	137	
当てはまらない	65	

8 学習の進め方（数学〈用語・公式〉）

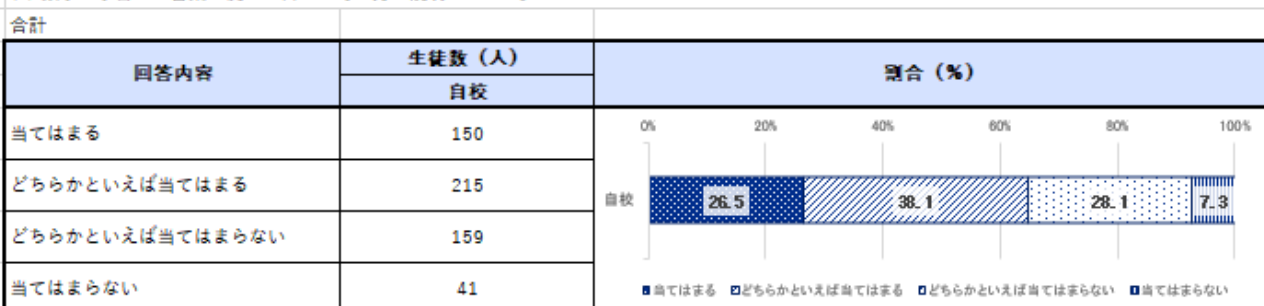
(1) 数学で学習する言葉や公式は、見なくても言えるようにしている。



(2) 数学で学習する言葉や公式の意味を理解しようとしている。

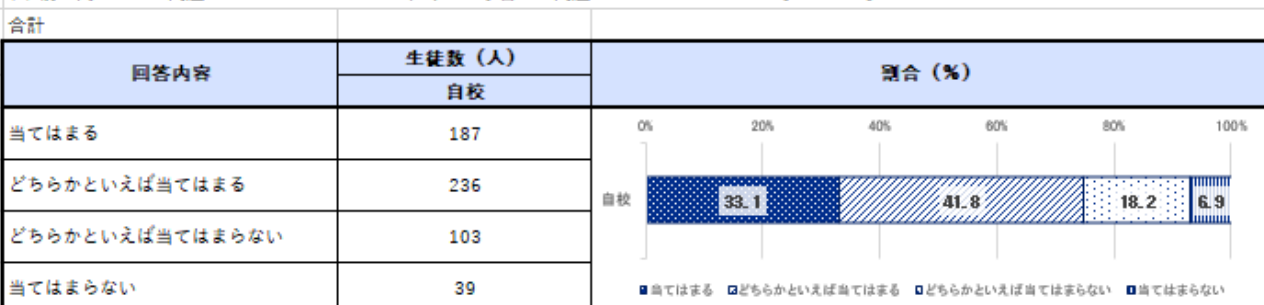


(3) 数学で学習した言葉を使って自分の考え方を説明している。

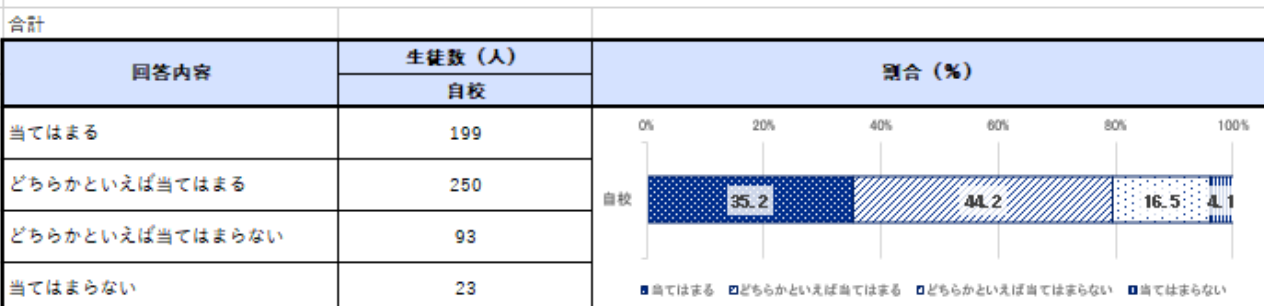


9 学習の進め方（数学〈文章問題〉）

(1) 前に同じような問題をやったことがあるかや、今まで学習した問題とどこがちがうのかを考えている。

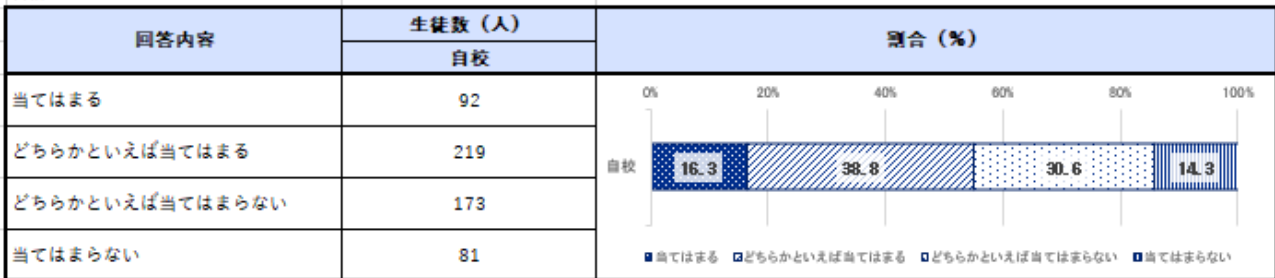


(2) 分かっていることと求めることを考えて問題に取り組んでいる。



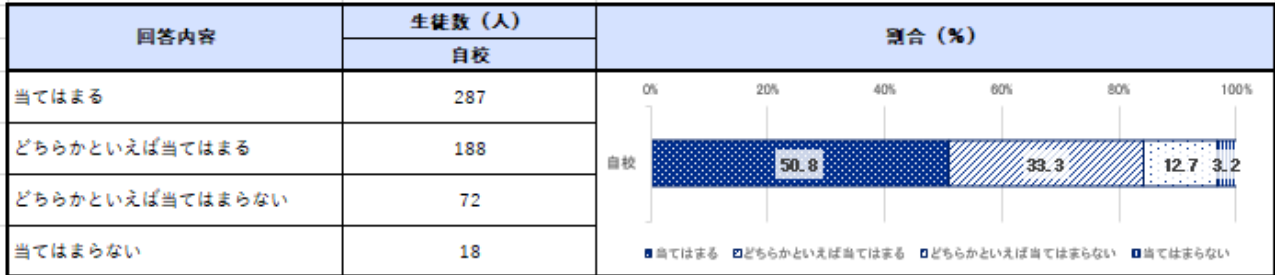
(3) 問題文の内容を回や表、グラフに表して考えている。

合計



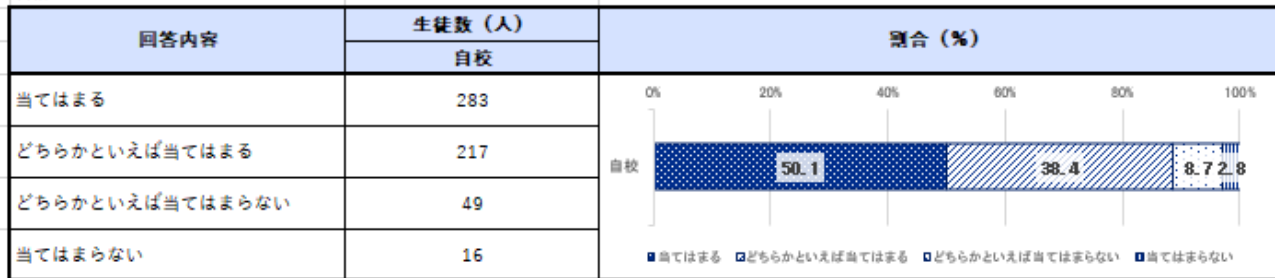
(4) 式と答えだけでなく、途中の計算も書いている。

合計



(5) まちがえた文章問題は、どこでまちがえたのかを考えている。

合計

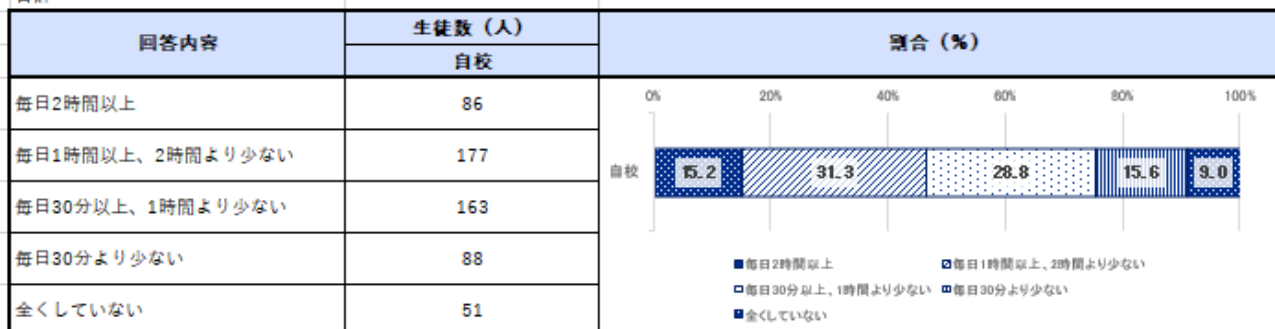


4～9の「学習の進め方」では、それぞれの生徒が、自己の取り組み状況とその成果から見つけた方法をもって実践している様子が窺えます。まだ、自分なりの学習方法を確立していない場合には参考としてください。

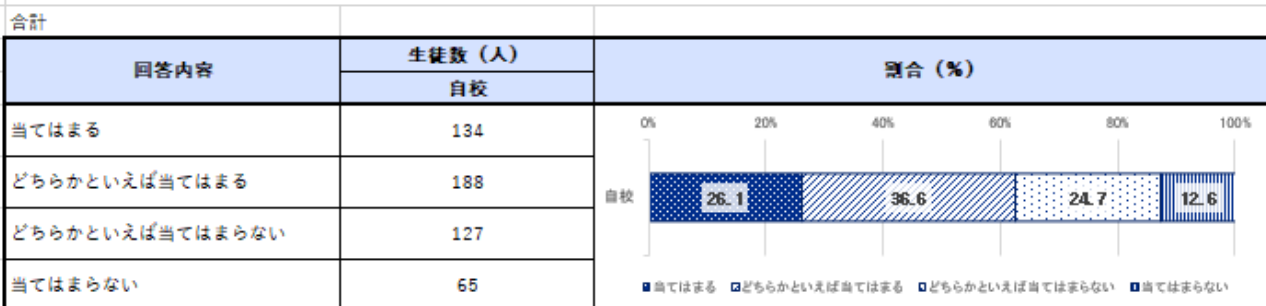
10 学習習慣 (学習塾や家庭教師による学習等を含めない)

(1) 学校以外で、月曜日から金曜日まで、毎日およそどのくらいの時間、学習をしますか。(学習塾や家庭教師による学習、習い事の時間は含めません。)

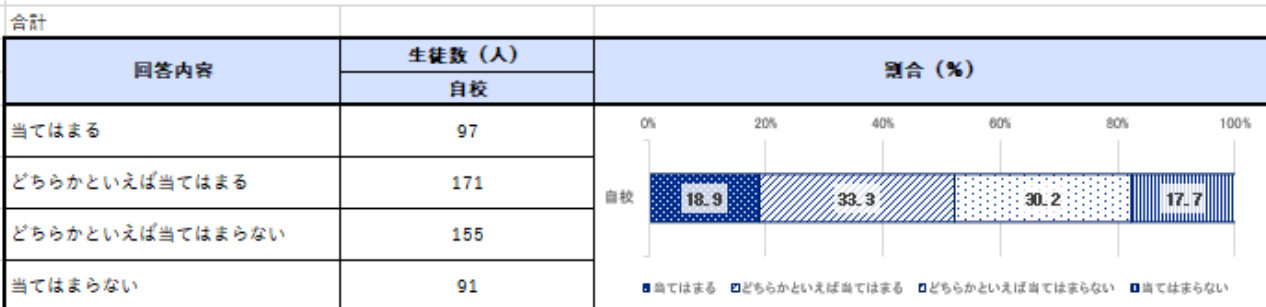
合計



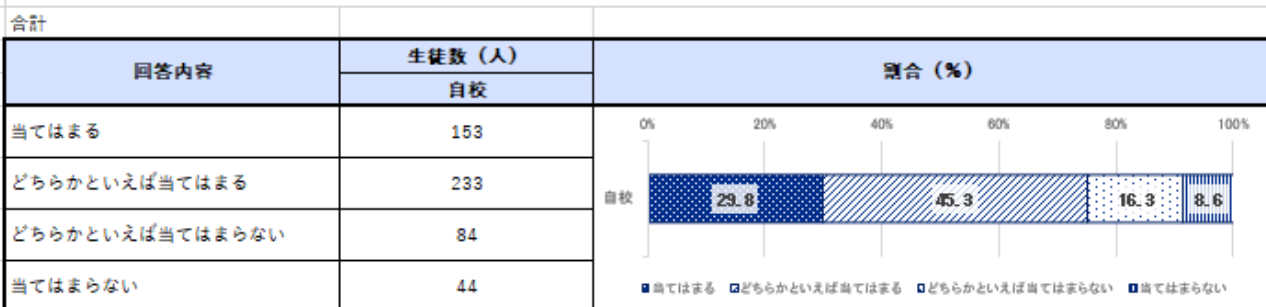
(2) 自分で計画を立てて学習している。



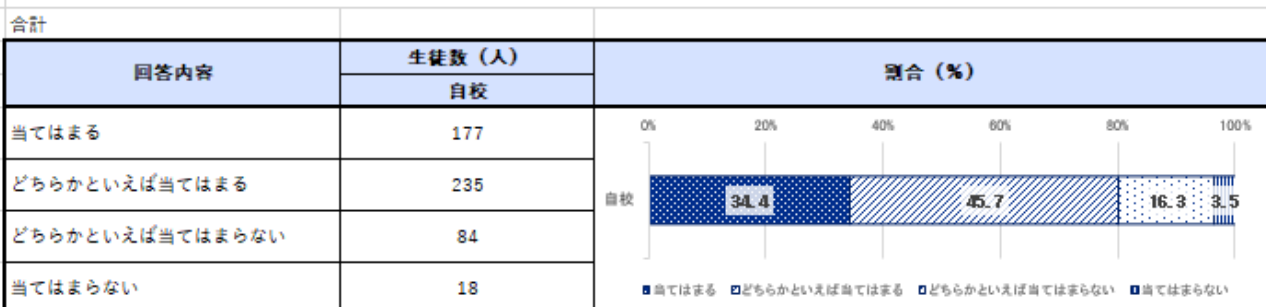
(3) 教科書を読むなどして、授業でこれから学習することの見通しをもつようにしている。



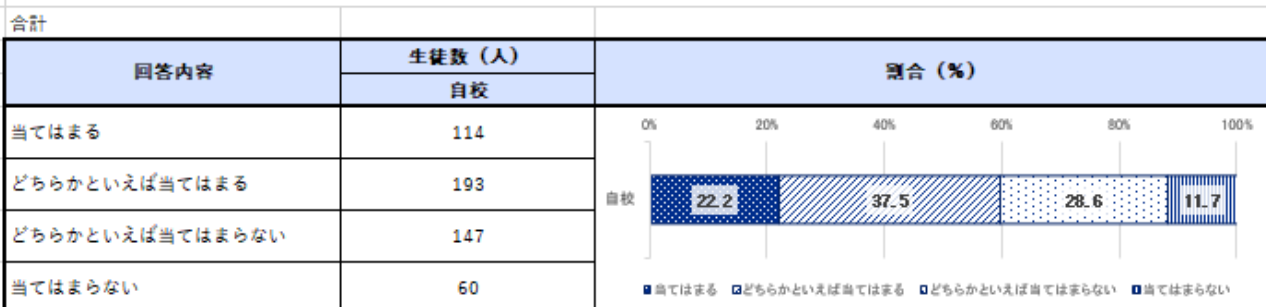
(4) 教科書やノートを読み返すなどして、授業で学習したことを振り返るようにしている。



(5) 教科書やドリルの問題に取り組むなどして、学習したことを確実にできるようにしている。

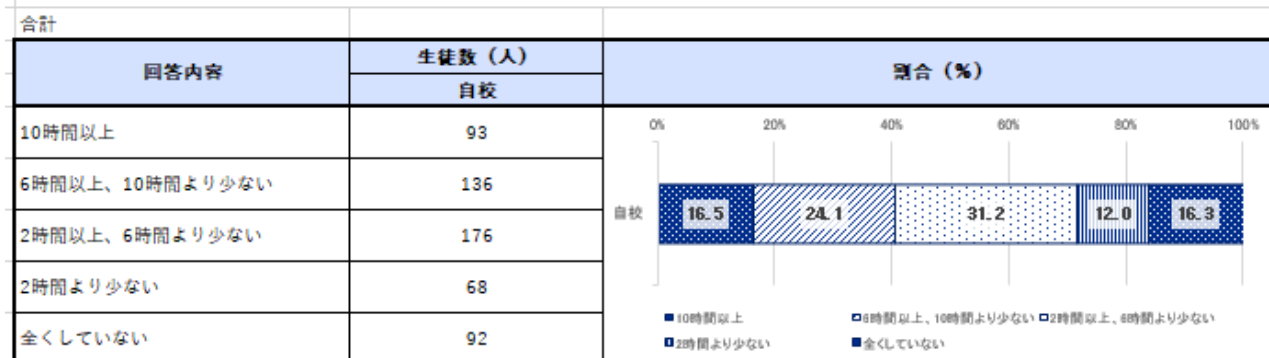


(6) 授業で学習した内容について、疑問に思ったことや興味をもったことを調べるようにしている。



11 学習習慣（学習塾や家庭教師による学習）

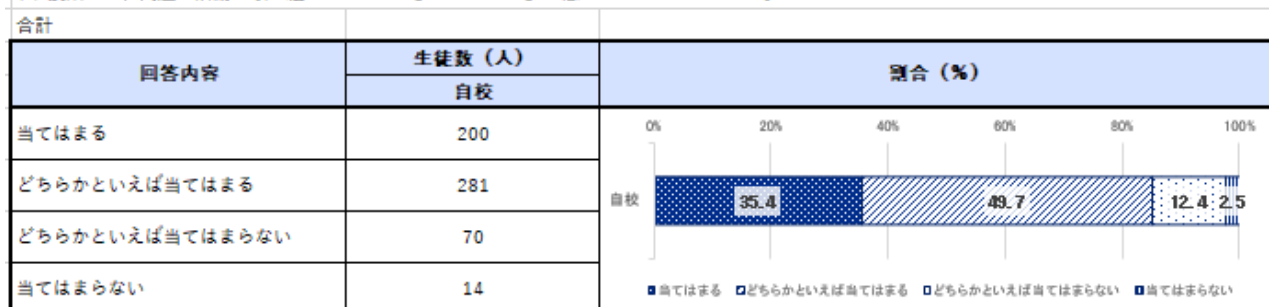
(1) 学習塾や家庭教師による学習の時間は、1週間の合計で、およそどのくらいですか。（習い事の時間は含めません。）



10・11「学習習慣」では、学習の進め方と同様に、良いと思われる取り組みを継続し、また、参考となる取り組みはぜひ取り入れ実践してください。

12 学習指導の工夫

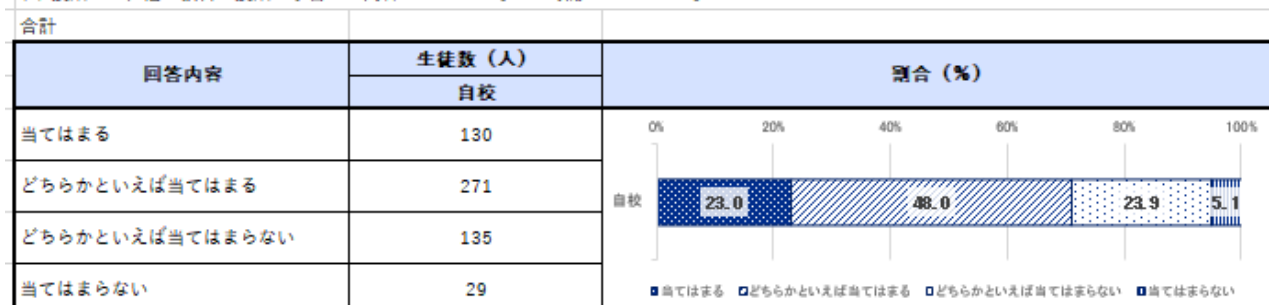
(1) 授業では、問題や活動に取り組んで「できた」「分かった」と感じる事が多いと思う。



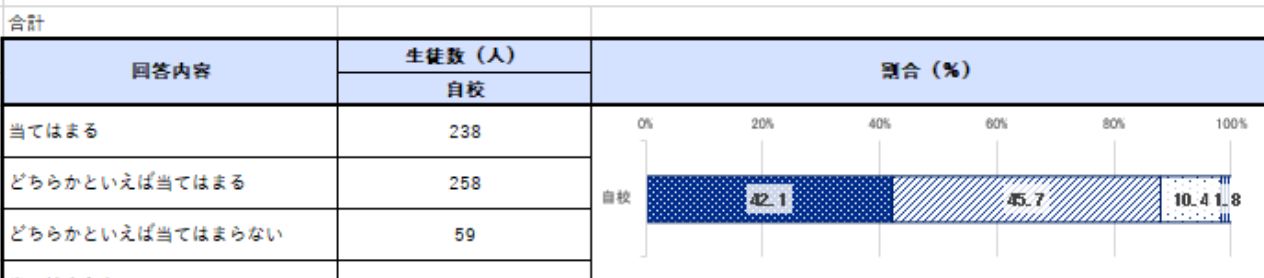
(2) 授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。



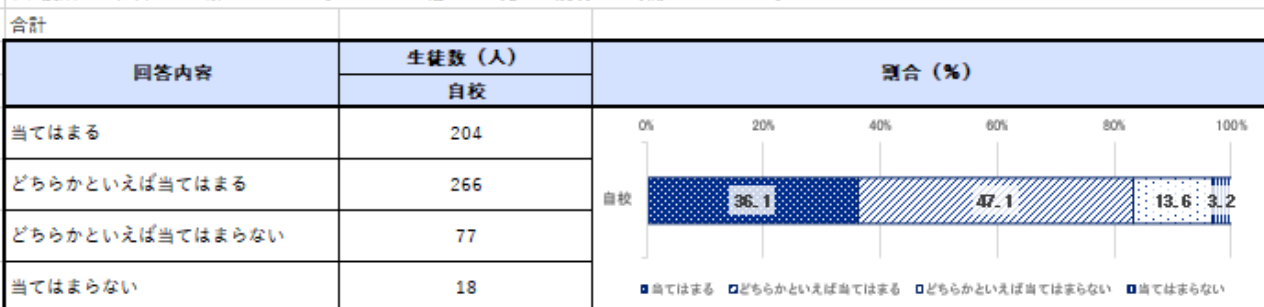
(3) 授業では、他の教科の授業で学習した内容を生かして考える時間があると思う。



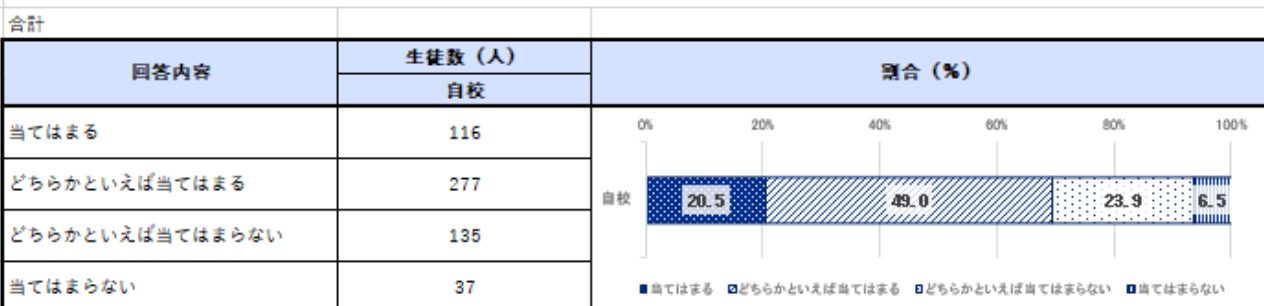
(4) 授業では、他の人と考えを交流しながら課題を解決する活動を行っていると思う。



(5) 授業では、自分が理解したことや考えたことを他の人や先生に説明する時間があると思う。

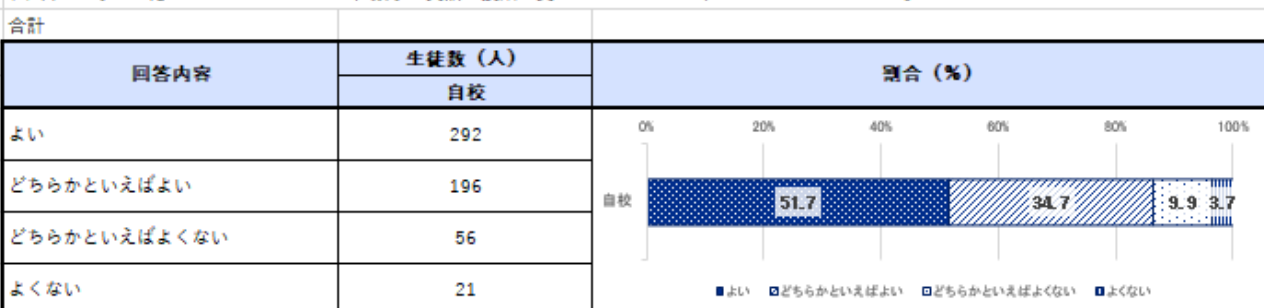


(6) 授業では、学習した内容をどのように振り返ったらいかを、教えてもらっていると思う。

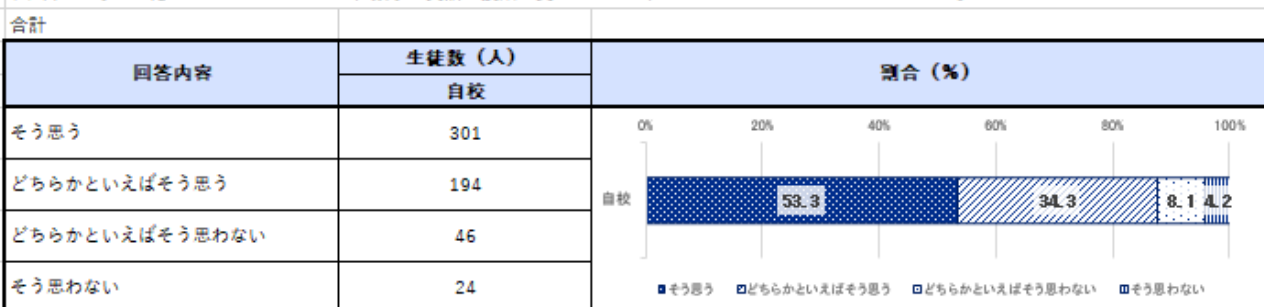


13 習熟度別指導 (数学) 及び少人数・習熟度別指導 (英語)

(1) 自分の学力に応じたコースに分かれて、数学や英語の授業を受けることについて、どのように思いますか。



(2) 自分の学力に応じたコースに分かれて、数学や英語の授業を受けることで、よく分かるようになると思いますか。



12・13「学習指導の工夫」では、概ね高評価となっていますが、横断的な学習の取り組み、効果的な復習方法の獲得など課題をもって取り組みます。少人数授業は現在施設面から実施が難しいところですが、少しでも早く実施できるように取り組んでまいります。